## 《参考》木曽地域優良事例(平成21年度実施事業)

事業名	事業実施団体	事業概要・選定のポイント
再発見!木	木曽星の会	・世界天文年七夕講演会、夏・冬の天の川祭りの開催
曽の美しい	(木曽町)	・第3回天の川にやさしい街づくりシンポジウムの開催
星空環境		木曽の美しい星空を後世に残すため、地域住民との協働での
		イベントを開催することにより、住民や子どもたちが地元の
		星空の美しさの認識を深める契機となった。
木曽路氷雪	木曽路氷雪の	・木曽路 11 宿を中心に郡内 15 か所での氷雪イベント開催
の灯祭り事	灯祭り実行委	・アイスキャンドル総合点灯式の開催
業	員会	各地区の住民協働によりアイスキャンドルのイベントを連続
	(木曽町)	的に開催し、木曽路全体のイメージアップや住民の一体感の
		醸成に寄与した。
広域連携に	木曽広域連合	・地域の隠れた資源 300 点を整理しコレクション集を作成
よる『木曽ツ	(木曽町)	・そばめぐりパンフレットの作成・配布
ーリズム』推		・木曽スローフード街道フェスタの開催
進事業		地域資源の掘り起こしを住民参加により行い、地域団体等と
		連携して木曽の食文化を「スローフード」としてPRするな
		ど、地域協働を推進し地域の特色を活かした事業である。
妻籠宿魅力	妻籠観光協会	・重要伝統的建造物群保存地区の魅力を高める「妻籠宿伝統芸
再発見事業	(南木曽町)	能の夕べ」の期間開催
		・外国人観光客への伝統文化の体験によるPRの実施
		地元に伝わる民俗芸能の上演は伝統芸能の保存とともに、外
		国人の滞在観光へつながる取り組みとなっている。
妻籠宿中山	財団法人妻籠	・中山道沿線の花木の植栽、下草刈、側溝、路面等の補修整備
道沿線の環	を愛する会	・道標・案内板の5か国語での製作
境整備事業	(南木曽町)	大部分を人力に頼る沿道の整備等の地道な活動も徐々に地域
		に浸透し、景観に配慮しつつ外国人客にも対応できる案内板、
		道標を工夫するなど、地域自らの観光資源の魅力向上への取
		り組みが展開されている。
「なぎそね	南木曽町	・統一デザインのタグの作成、講習会の実施
こ」地域特産		・PRパンフレットの作成・配布
品普及事業		伝統防寒着の「ねこ」のブランド化を目指す取り組みにより、
		品質の向上や製作意欲の高揚、町の特産品として広く県内外
		に流布するなど、地域の振興に貢献した。
王滝村森林	森林鉄道フェ	・森林鉄道の再現保存
鉄道保存事	スティバル実	・森林鉄道フェスティバルの開催
業	行委員会	郷土の歴史的文化遺産の復元と活用を、地域住民や全国の鉄
	(王滝村)	道愛好家らの協働により進めており、新たな観光資源として
		全国発信され地域振興に寄与している。

## 《参考》木曽地域優良事例(平成20年度実施事業)

事業名	事業実施団体	事業概要・選定のポイント
歩こう!き	株式会社まち	・ほお葉祭りの開催
そふくしま	づくり木曽福	・間伐材利用のプランターカバーを使った季節の花の植栽
プロジェク	島	・中山道福島宿散策路にベンチを設置
F	(木曽町)	地域の特産品のブランド化のためのイベント、四季折々の花
		による沿道や店先の装飾、手づくりの縁台の観光要所への設
		置などを通じ、一貫して魅力あるまちづくりに貢献した。
つくらまい	四季の会	・郷土食や行事食を調査、試作しレシピ・料理集作成・配布
か 木曽の味	(木曽町)	・料理集を郡内の学校の教材として活用
		・伝承者を招き、一般住民を対象に講習会を開催
		郷土食の掘り起こし、地域の貴重な伝統文化の伝承に努め、
		また実際に飲食店で郷土料理として提供することにより、特
		産品として地域の振興にも寄与している。
中山道再発	木曽観光連盟	・ウォーキングボランティアによる中山道木曽路現地検証
見、紹介事業	(木曽町)	・中山道木曽路ウォーキングマップの作成・配布
		沿道住民ボランティアらによる実地の踏査で、住民自らの手
		で地域の魅力を再発見し、より訴求力のあるマップとして完
		成し、観光資源の構築につながった。
妻籠宿 宿場	南木曽町観光	・休耕田で県原産酒米「ひとごこち」を地域住民の協働作業に
の銘酒「鷺	協会妻籠支部	より栽培・収穫
娘」	(南木曽町)	・地域ブランド育成に向けた講習会実施、パンフレットを作成
		遊休農地を活用しつつ、地域で協働して地元産の原材料を栽
		培し、地域の歴史を活用した宿場のブランド品の復活・創造・
		育成する取り組みは、地域の幅広い産業育成に寄与している。
水舟の里づ	須原宿景観形	・須原宿独特の風景である水舟(山の湧き水を引いた水場)の
くり事業	成住民協定運	製作・設置
	営委員会	・宿場の各町内に14基の灯籠を住民自ら手づくりし設置
	(大桑村)	地域のシンボルである「水舟」や宿場の風情を醸す灯籠を住
		民が協力して製作することで、地域協働による自主的なまち
		づくりの意識が高まり、地域振興の進展につながっている。
木曽丸ごと	NPO法人木	・御嶽山の史跡整備と史跡めぐりの普及活動、登山道整備
夢づくり活	曽ユネスコ協	・木曽山の再生 ユネスコの森の植樹
動	会	・氷と雪の灯籠祭りの開催
	(塩尻市)	点在する史跡にまつわる史実・伝承を掘り起こし、「史跡巡り」
		という仕組みを作り上げ、地域の一体化とイメージアップに
		寄与した。